

2010年食品回収公告のまとめ

NPO HACCP実践研究会
主幹研究員 本間忠雄

2010年1月～12月の食品回収公告の情報を得て、別紙にまとめました。
インターネット上の官公庁、消費者センター、地方自治体の発表をまとめたものです。

1. 考察

(1) 回収公告件数； 2010年度件数 702件

- * 近年データを取り始めた4年間は殆ど同件数です。
- * 毎年対策は講じていると思われませんが、一向に減少する気配がありません。

(2) 食品種別の特徴； 惣菜・調味料製品(198件)、菓子・パン製品(206件)とこの2商品が断トツに多い。

- * この2商品群は市場に出ているアイテム数が多いと思われませんが、他に比べて異常に多いと言えます。
- * その次に多いのは、水産、食肉、飲料となっています。

(3) 回収の原因； 表示に関する不備で回収しているのが、全回収原因の64%

- * この表示不備による回収件数・割合も毎年殆ど同傾向です。そして全食品共通の傾向です。

* アレルギー表示不備、食品添加物、賞味期限等の誤りが3大原因です。
表示に関する法規制等が年々複雑多岐にわたっています。これに対応できていないのが原因と考えられます。

- * この表示不備は製造工程中のCCPとはならず、品質管理・GMP管理上の問題ですが、消費者に取っては人体に危害を及ぼし兼ねない重要管理事項です。
しかし、これは全くの不注意であり、対策を取れば殆ど防止出来るものなのに、毎年同傾向と言うのはどのような理由でしょうか。
中小企業にとっては、表示を管理する部門・人が殆どないのが現状です。このため利益が吹っ飛ぶ商品回収になっているので、この部門の管理を強化する事が必要と思われま

- * 製造工程中で注意しなければならないのが、期限表示の記載ミスです。これも殆ど毎年同傾向で多い件数となっています。

(4) 製品の中に生じている危害要因； 生物学的危害が過半数、物理的危険が30%となっています。

- * HACCP手法による防止の対象要因となりますが、これらは直接人体に影響を与えるものなので、絶対に無くさないといけません。
- * 生物学的危険の殆どがカビの混入・発生です。健康食品、米飯を除く殆どの食品群の危害物回収原因になっています。
- * 物理的危険が多いのが心配です。特に金属異物、ガラス異物などの混入製品が市場に出ていることは大変な事です。
少なくとも工場等の出荷時点でストップしなければいけないものです。これが毎年同数程度市場に出ている点が問題です。
昔からの製品品質検査では防ぎきれないことを表しています。金属検出機器等の品質保証機器の設置や従業員教育、製造環境の清潔性向上が必要になります。
- * 化学的危険が多いのが水産、惣菜・調味料、菓子・パン、その他(野菜・果物他)です。
基準値以上の農薬の混入、アレルギー物質の混入、消毒剤の混入等が殆どです。
製造工程に起因するよりも、原材料、添加物に起因するものが殆どです。自社だけでなく納入先の問題があります。

(5) HACCP手法導入による防止効果

回収の公告文面だけで判断しますので、確実なことは言えませんが、少なくとももしHACCP手法をきちんと導入して運用していれば下記回収は防げたと考えます。

* 表示の不備に関して

HACCP手法では製品説明書を重視します。中小企業では以外にこの説明書が出来ていません。形だけです。しっかりした管理で誤りを防止出来ます。

* 消費期限等の日付表示の誤りに関して

人間工学的に言えば、人はミスを起こすものです。大小問わず日付の表示間違いはどの企業にも必ず発生します。

この日付を間違った事で、消費者にどのような危害を与えるかと考えると、日付捺印、日付決定者等にHACCP手法的管理が有効になります。防止対策、この作業としてのCCP等の考えが有効です。

* 三大危害要因の発生防止

生物学的、化学的、物理的危険の防止のため、開発された手法なので、殆どの回収要因は防止出来ます。

導入企業でも商品回収を行っていますが、形だけでなく運用を効果的に実施しなければなりません。帳票類だけを作るのではなく、設備環境、作業状態、人の教育、これを繋げるシステムが有効に働かないから回収事態が生じます。1回の商品回収費用は何千万円の単位になると考えられます。HACCP手法導入は高額な費用が掛らないのが普通です。

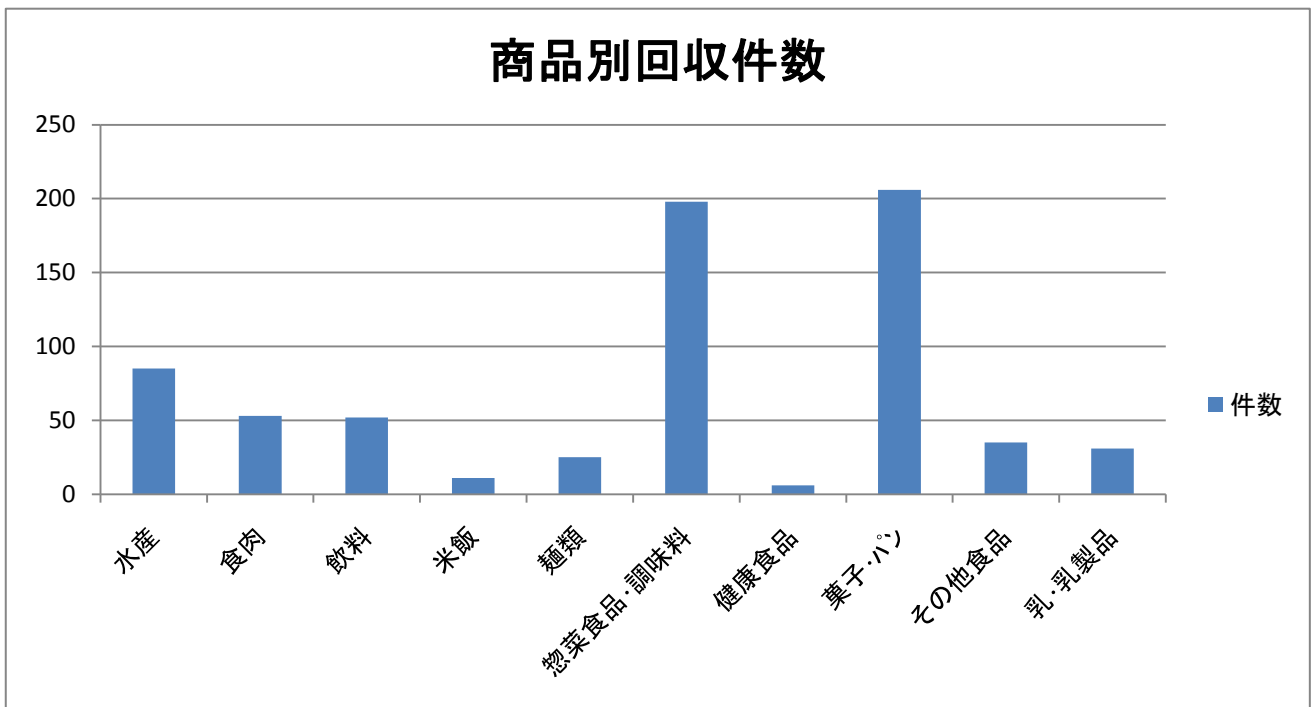
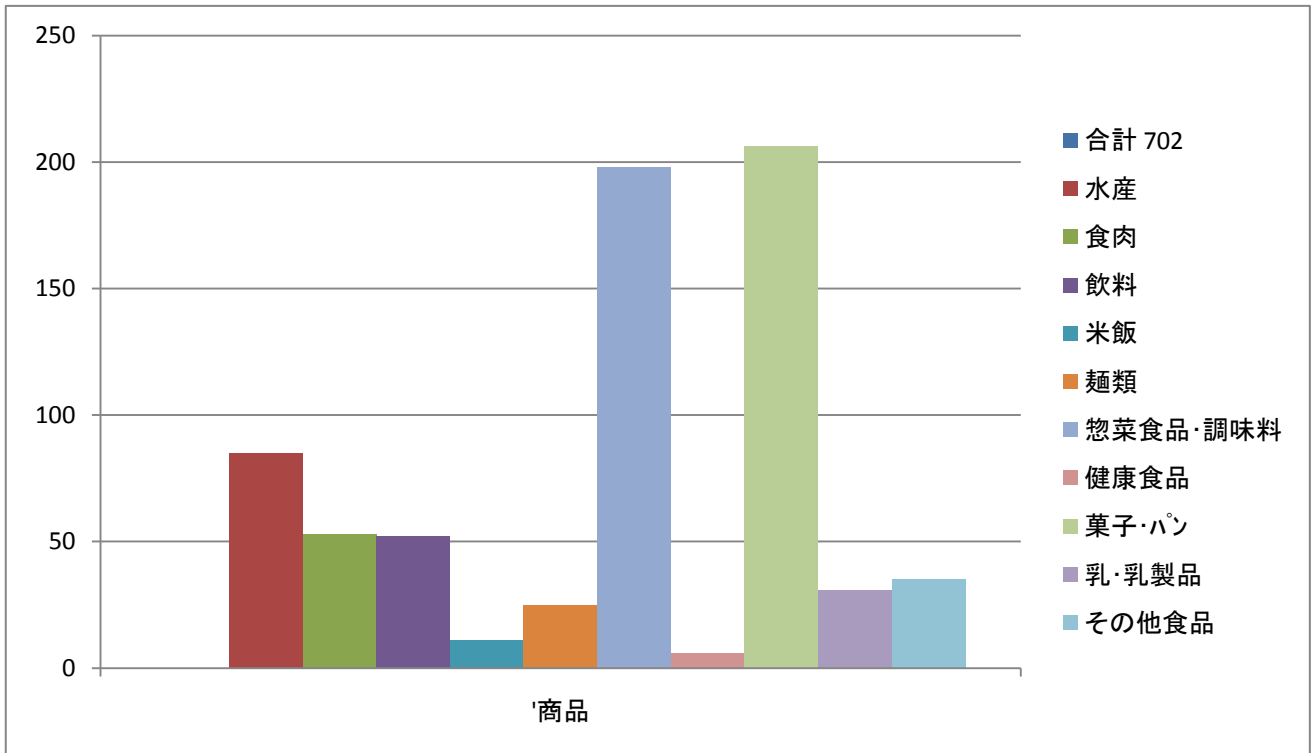
費用が掛るとすれば、本来食品企業として準備していなければならぬ基本が出来ていない事が殆どだからです。

これを見つけるのもHACCP手法の導入を図る効果といえます。

以上

2010年1月～12月商品別回収件数及びグラフ

水産	85 件
食肉	53 件
飲料	52 件
米飯	11 件
麺類	25 件
惣菜食品・調味料	198 件
健康食品	6 件
菓子・パン	206 件
その他食品	35 件
乳・乳製品	31 件
合計	702 件

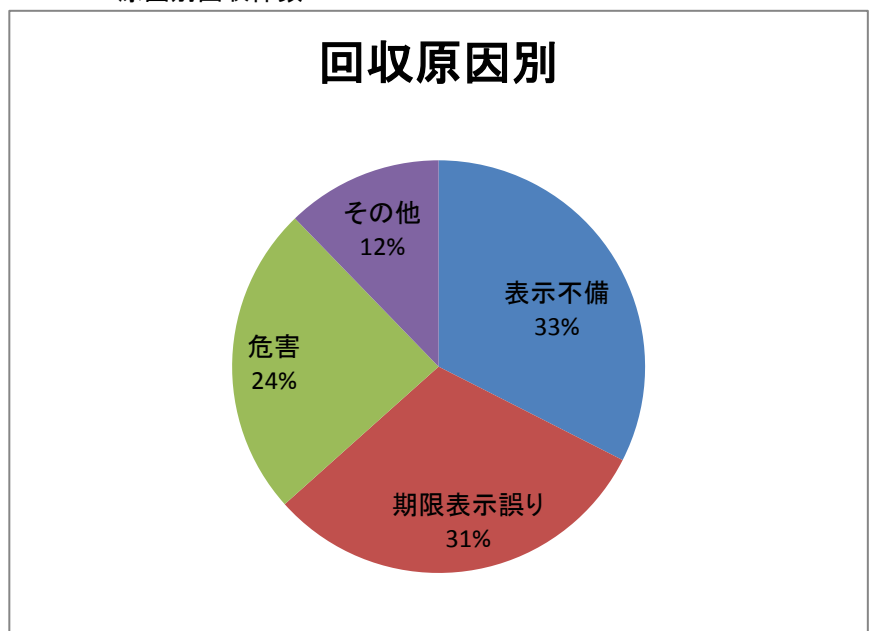


件数

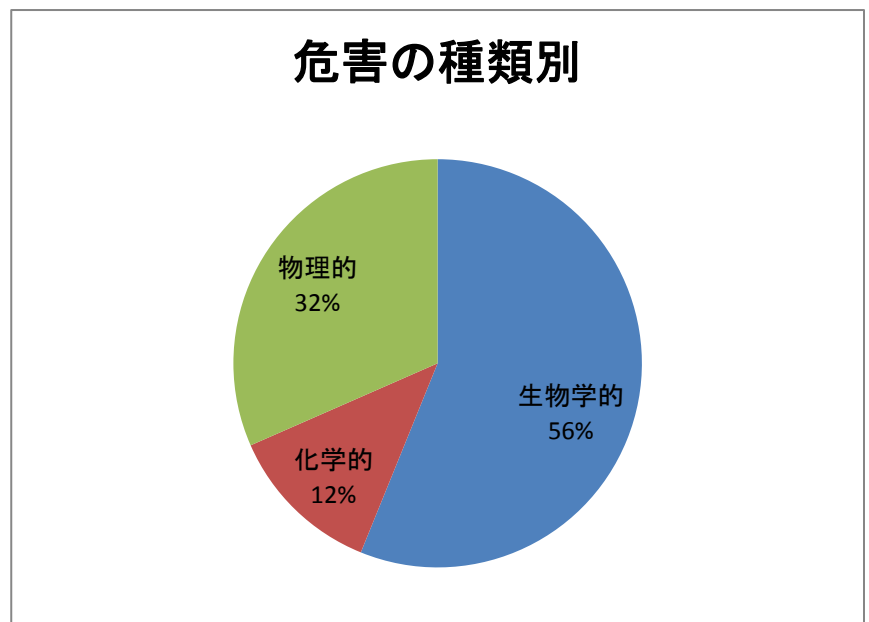
	回収原因分類	水産	食肉	飲料	米飯	麺類	惣菜・調味料	健食	菓子パン	乳・乳製品	その他	合計
A	表示不備	25	15	17	6	6	65	3	73	1	17	228
B	期限表示誤り	34	22	8	4	9	70	1	61	3	5	217
C	危害	12	8	15	1	8	47	0	53	15	12	171
1	生物学的	5	4	14	1	5	27		30	9	1	96
2	化学的	4					2		4		11	21
3	物理的	3	4	1		3	18		19	6		54
D	その他	14	8	12		2	16	2	19	12	1	86
	合計	85	53	52	11	25	198	6	206	31	35	702

原因別回収件数

回収原因分類	合計
表示不備	228
期限表示誤り	217
危害	171
その他	86
合計	702



回収原因分類	合計
表示不備	228
期限表示誤り	217
危害	171
生物学的	96
化学的	21
物理的	54
その他	86
合計	702



危害原因分類	合計
生物学的	96
化学的	21
物理的	54
合計	171